

三十日夜、尾久、三河豊、四萬里の三ヶ所は於て開かれ、  
当夜黨員の中心を聴衆は約四千三百名、三河島に於て  
は二名の準備をせしむ。

◇加藤候補

断然他党を倒れよう、ある加藤候補に對しては、左の諸氏の  
後援陣壇に起つ事になり、堀山政道氏、奥七の氏、花岡氏、  
不承、大志社、氏、早坂二部氏、辻原、氏。

◇磯谷候補

二十日夜、三河川及び梅島二ヶ所の演説会に動員せしむる  
衆は約五百名である。

◇候補者の動勢

蘇生候補は二月一日午後一時三十分、飛行機にて  
関西に向ふ。

衆口首相に對する最終通牒

一月三十一日

日本大衆党本部

(責任者志田村所、高橋長太郎)

政界刷新を目的とする第二次普選に於て政  
友、民政は疑獄被告黨員を立候補せしめ、  
あまたの人心を公認するの破席取せし  
てゐる。かくは、今や政界刷新の大世は無産  
党への所託であるに到つた。見よ！高橋  
氏、何れも無産党候補に對しては、大衆の信頼を、  
然しこの驚くべき破席取の事案に於て見の  
がすべからざる事、仔細調査を全権押し出す